

行政視察

羽村市基地対策特別委員会が横須賀へ

実施日 平成26年7月1日(火)
視察先 米国海軍横須賀基地

基地対策特別委員会は米国海軍横須賀基地を訪れ、活動状況について説明を受け、その後、基地内の施設およびイージス艦の艦内を視察しました。

委員 鈴木拓也(委員長)、山崎陽一(副委員長)
富松 崇、富永訓正、大塚あかね、西川美佐保、水野義裕、船木良教、門間淑子



米海軍駆逐艦マックャンベルのブリッジを視察

静岡県清水町が羽村市に

実施日 平成26年6月27日(金)
視察内容 議会だよりのリニューアルについて

静岡県清水町の議会広報特別委員会が、議会だよりの見直しについて視察するため、羽村市を訪れました。

議会だよりのリニューアルの経緯や、作成方法、内容、考え方などについて活発な意見交換が行われ、双方にとって意義深い視察になりました。



現状や課題などについて熱心に情報交換

北杜市議会議員との交流事業

実施日 平成26年5月14日(水)

姉妹都市である北杜市議会と羽村市議会の交流事業を行いました。

今回は、羽村市議会議員が北杜市を訪ね、行政視察研修会と意見交換会を行いました。



研修会では北杜市の災害対策などについて伺いました

《Q》355億円の事業、全市民のためになりますか
《A》道路、公園などの整備で市全体が発展する

山崎 陽一 議員 (世論)



区画整理撤回要求第29弾
質問 「事業にあたり、さらに十分説明を」との都市計画審議会による付帯意見の無視ではないか。
市長 権利者の意見を伺い丁寧に進めてきた。付帯意見を遵守していると捉えている。
質問 都の羽村大橋幅幅計画は、モノレールは想定していないようだ。西口区画整理との整合性がない。
市長 モノレールは都市計画手続きがされていないが、区画整理と関連するので協議していく必要がある。
質問 先行取得地が鉄柵で囲われている。有効利用するはずではなかったか。
市長 市有地の柵は事故防止などで必要だが、有効利用もしており、場所に応じて工夫する。
質問 区画整理が全市民の幸福実現にどう寄与するか。
市長 道路、公園、緑地等の整備で利便性が向上。市全体の発展につながる。

市内の人口減少予測と対策は
質問 15歳から64歳の生産年齢人口が25年後は25%減少。市税収入への影響は。
市長 生産年齢人口中の納税者は2万3122人で全体の80%。課税額は29億4千万円、85%。今後の推計は、社会情勢や税制改正が見通せず困難。
質問 人口現状維持の施策か。人口減少を前提にした縮小型街づくりか。
市長 各施策を総合的に推進し魅力ある羽村市を創出する。



△川崎地域の先行取得地

市議会ではこんな活動もしています

市議会議員は、議会の他にも各々が所属する委員会等に関する会議や視察、研修などに出席しています。

平成26年5月1日～7月31日の議会の主な活動

Table listing council activities from May to July 2014, including dates and descriptions of various committees and meetings.

しぎがいカレンダー

●9月定例会の予定●

日	月	火	水	木	金	土
8 / 24	25	26	27 陳情 [△]	28	29 議運	30
31	9 / 1	2	3	4	5	6
7	8 本会議	9 本会議	10 本会議	11 本会議	12	13
14	15	16	17 常任委	18 常任委	19	20
21	22 決特	23	24 決特	25 決特	26	27
28	29	30 本会議				

- 陳情[△]…請願・陳情の9月定例会審議予定分の締切
- 議運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 決特…平成 25 年度決算審査特別委員会

*会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。

議会を見よう！知ろう！

～次は9月定例会～

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

- 1 議場で傍聴 ーライブで！**
当日、直接議場へおいでください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
TCN 多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
議会終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市ウェブサイトから見るすることができます。

編集後記

地方議員研修会で、「議会だより」の合評会をしました。

『ぎかいのトビラ』は、「①タイトルが新鮮。②市民参加の双方向通信。③情報が整理され、行政用語をわかりやすく説明。④空白や色使いのセンスがいい」など高評価でした。総じて大都市ほど読みにくい紙面でした。議員数や情報量が多いからです。ある県庁所在地の議員は「一般質問は年間60分。これじゃ議席ではなく座席です」と自嘲気味に語りました。

羽村市は東京26市で最少人口、議員も18人なので、質問時間は年間1人240分。各種委員会もあります。これらを有効に使い住民生活に直結した事業の提案やチェック、議案の審議、採決を行います。議会を通しての市政参加は住民の権利です。議会活動を伝えると同時に、主権者である皆さんの声を受け止める場として紙面を活用していきます。

(山崎記)

議会だより編集委員

石居 尚郎 橋本 弘山
 印南 修太 中嶋 勝
 大塚あかね 山崎 陽一
 川崎 明夫

発行／羽村市議会 編集／議会だより編集委員会
 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042(555)0889
 Tel 042(555)1111 (内線412～414、416)
 羽村市ウェブサイト <http://www.city.hamura.tokyo.jp/>



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。

羽村市議会

検索